

SD カード内蔵 屋外用ハイビジョン赤外線カメラ



取扱説明書

Model : BSC-007

作成:2013年6月20日

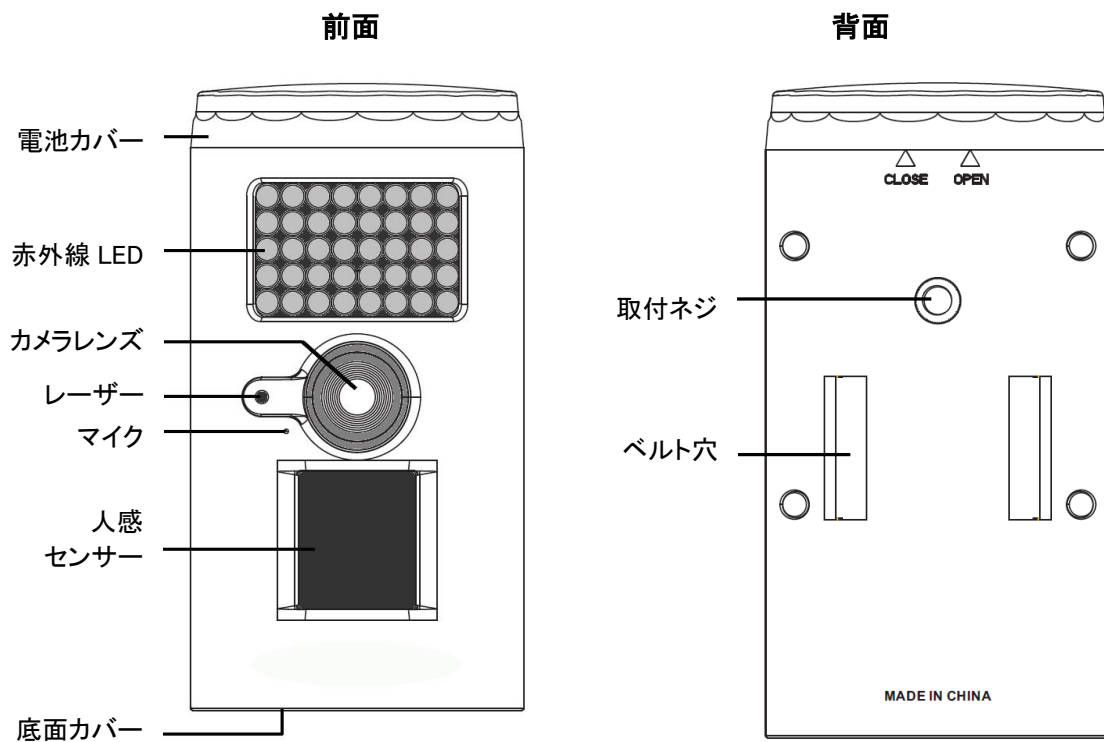
目次

セット内容	2
カメラ外観	2
概要	3
用語の説明	4
クイックスタートガイド	5
カメラ設定とプログラム	6
人感センサーモードでの使用	11
タイムラプスモードでの使用	11
ファイルの閲覧と削除	12
テクニカルパラメーター	13
保証書	14

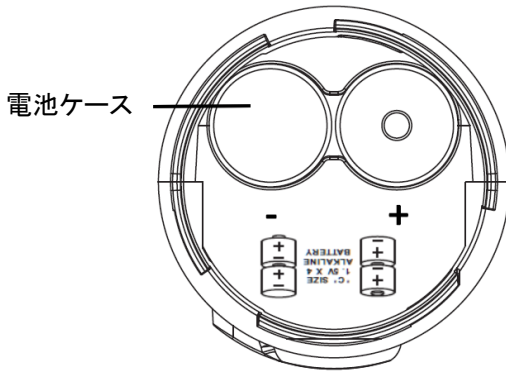
セット内容

1. カメラ本体
2. 取扱説明書
3. 取り付けベルト
4. USBケーブル
5. AVケーブル
6. ブラケット
7. 取付ネジ

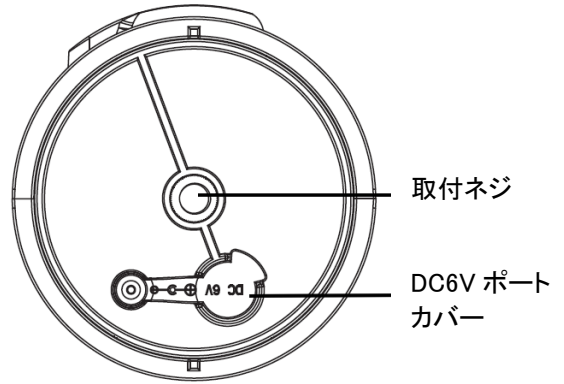
カメラ外観



上面

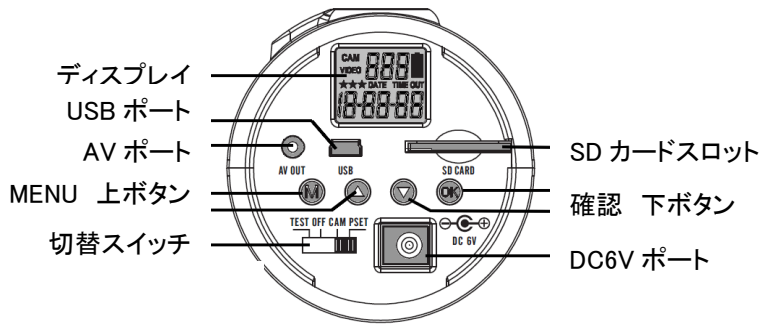
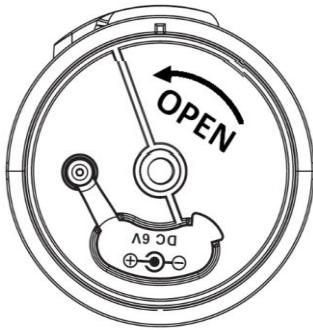


底面



底面カバーを開ける

- 時計と反対周りに回します。



概要

保存環境

- 気温: -20° ~ 50°、湿度: 20-85%

注意事項

- 本器は耐候性設計されていますが、水中に設置しないでください。
- レンズを清掃するときは、柔らかい布を使用して汚れをふき取ってください。
- 長期間本器を使用しない場合は、電池を取り外してください。
- 本器を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 本器を分解しないでください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池とACアダプターを同時に使用しないでください。

用語の説明

- **電池カバー**：電池の出し入れの際、回してカバーを開けます。
- **赤外線LED**：夜間キャプチャー用不可視ライト
- **カメラレンズ**：静止画/動画撮影
- **レーザー**：撮影範囲の確認/カウントダウン



レーザービームを直視しないでください。

- **マイク**：動画録画中に音声も録音します。
- **人感センサー**：動く物体を検知します。
- **底面カバー**：カメラの設定をする場合、カバーを回して外します。
- **取り付けネジ**：壁面ブラケットを取り付けます。
- **ベルト穴**：支柱や樹に付属のベルトで固定します。
- **電池ケース**：単二電池を取り付けます。
- **DC 6Vポートカバー**：カバーを開けてDC6V外部電源を接続します。浸水を防ぐためにしっかりと閉めてください。

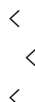
➤ **注**：電池の極性にご注意ください。

- **LCDディスプレイ**：設定とカメラ状態の表示
- **USBポート**：カメラとパソコンを付属のUSBケーブルで接続し、録画した画像/動画を転送します。
- **AV出力**：カメラとTVを付属のAVケーブルで接続し、録画した画像/動画を再生します。
- **Menuボタン**：設定を変えるために、カメラモードに入ります。
- **△▽ボタン**：設定値を変更したり、モードを変更する場合に使用します。
- **スイッチ**：電源のON/OFF、テストモードに使用します。
- **SDカードスロット**：SDカードを挿入します。
- **OKボタン**：設定を確認する場合に押します。
- **DC 6Vポート**：DC6C ACアダプターを接続します。

LCD画面説明



- **CAM**：静止画撮影モードを示します。
- **VIDEO**：動画モードを示します。
- **288**：起動モード又は録画長さを示します。
- **■**：電池容量を示します。



満タン(アイコン点灯) 半分(アイコン点滅) 低(アイコンオフ)

➤ **電池残量が少なくなると、LCDは“bAtLo”を示します。新しい電池と交換してください。**

- **★★★★** : 静止画/動画の解像度を示します。
★★★★ 静止画解像度: 8Mp.
★★★ 静止画解像度: 5Mp / 動画解像度: HD 720P.
★ 静止画解像度: 3Mp / 動画解像度: VGA
- **D**: 日付設定を示します。
- **T**: 時間設定を示します。
- **T-O**: タイムアウト設定を示します。
- **PIR**: 人感センサーモードにあることを示します。
- **TLS**: タイムラプスモードを示します。
- **18:88:88** : 日付/時間/タイムアウトの値/撮影枚数を示します。
日時は静止画と動画に表示されます。

クイックスタートガイド

ここでは、すぐに使用するための使用方法を記載しています。ご使用前に後述する説明内容を通してお読みください。

初期設定を変更する場合は、後述するカメラ設定をご参照ください。

初期設定

タイムアウト: 30秒 撮影モード: 静止画3枚 ・解像度: 3M ・動作モード: 人感センサー
・ビデオモード: 10秒(VGA解像度) ・タイムラプス設定: 19:00-7:00(翌日)

初期カメラセットアップ

- ① 本体上部の蓋を回して開けて、単2電池4本を極性に注意して本体に入れます。
 - ② SDカードを本機に挿入します。
 - ③ スイッチを“CAM”に入れ、日時を調整します。
 - ④ 内蔵モニターに“T”点滅を表示します。
 - ⑤ “OK”を押して、時間設定を始めます。
 - ⑥ “△”“▽”ボタンを押して分の設定を調整し、“OK”を押して時間設定に移動します。
 - ⑦ 時間設定を行い、“OK”を押して日付設定へ移動します。
 - ⑧ “△”“▽”ボタンを押して、月・日・年を調整します。調整が完了したら“OK”を押して設定を確認し次の設定項目へ移動します。
 - ⑨ 実行した後、画面に“dEL”が点滅します。これはメニューを削除し、SDカードをフォーマットすることを意味します。(全ての映像が削除されます)
- “M”ボタンを押して退出します。

電池とSDカード取り付け

注意: 異なる電圧の電池を使用しないでください。

注意: 電池やSDカードの取り外し、取り付けをする場合は、カメラのスイッチが“OFF”の状態で行ってください。

本器は電池とACアダプターの2タイプの電源オプションがあります。

単2電池

本器はアルカリ単2電池4本を使用します。電池の極性に注意して電池を挿入します。

ACアダプター(DC6V)

本器はDC6VのACアダプターで動作可能です。

- ・カメラのスイッチが“OFF”にあることを確認してください。
- ・外部ACアダプターを本器の底面の差し込み部に挿入します。
- ・カメラのスイッチを“CAM”又は“PSET”に入れます。

SDカード

本器は最大32GBのSDカードに対応しています。Class10以上の書き込み速度を推奨します。LCD画面にはSDカード内に保存された画像の数が表示されます。SDカードが挿入されていない場合は、画面に“NOsd”と表示されます。

SDカードの挿入

※注:カメラのスイッチが“OFF”にあることを確認してください。

- ・SDカードをSDカードスロットに正しい向きで挿入します。
 - ・SDカードを取り出すときは、SDカードを押すとSDカードが戻ってきます。
 - ・SDカードは、パソコンでフォーマットしてから使用してください。
- ※ファイル形式は、FAT32形式でフォーマットしてください。

カメラ設定とプログラム

カメラスイッチを最初に“CAM”に入れた時、内蔵LCDにカメラ状態が表示されます。

人感センサーモード



タイムラプス/人感センサーモード

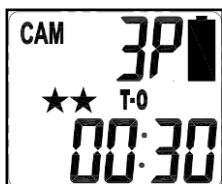


ボタンを押していない状態で30秒経過すると、スリープ状態に入り、LCDにはキャプチャー画質表示に切り替わり、1分カウントダウンに入ります。(この間に検知エリアから退出します)。本器は人感センサー検知モード又は、タイムラプスモードに入ります。“△”“▽”ボタンを一度押すとカメラが起動し、カメラ状態表示に戻ります。

プリセットプログラム選択モード設定:

本器には2つのプログラム選択切替設定が装備されています。まずカメラスイッチが“OFF”になっていることを確認して下さい。

- **注意:** プリセット設定の1つを選択すると、本器はタイムラプスモードではなく人感センサーモードの機能のみになります。
- **CAM** - カメラを使用する設定を定義します。
- **PSET** - このボタンは全てのユーザーが定義した設定に直結します。(人感センサーモード/解像度: 3MP / 起動: 3枚静止画 / タイムアウト: 30秒)。



CAMモード

CAM操作モード:

本器は人感センサー検知モード又はタイムラプスモード/人感センサーモードのどちらかで動作するかプログラムすることを出来ます。

- スイッチを“CAM”に切り替えます。
- LCD表示はカメラ状態を示します。
- 30秒以内に“M”ボタンを押すとプログラムモードに入ります。“PIR”又は“TLS”が点滅します。



- “△” or “▽” ボタンを押してPIRモード(人感センサーモード)を選択します。
- “OK”を押して選択を保存します。
- “M” ボタンを押して退出します。

PIRモードでの静止画解像度設定:

本器は3つの異なる画像解像度を設定できます。:三つ星 8Mp, 二つ星 5Mp, 一つ星 3Mp.

- スイッチを“CAM”モードに切り替えます。LCDはカメラ状態を表示します。
- 30秒以内に“M”ボタンを押して、プログラムモードに入ります。
- “PIR”が点滅しますので、“OK”を押して人感センサー検知操作を確認します。
- “CAM”が点滅するまで“△” or “▽”ボタンを押します。
- “OK”ボタンを1回押して、“CAM”モードに入ることを確認します。”★“が点滅します。
- “△” “▽”ボタンを押して、希望の解像度を選択します。
- “OK”を押して選択を保存します。起動動作の現在の数字が点滅します。“OK”起動動作の設定に入り、“M”ボタンを押して退出します。

PIRモードでの起動動作の設定:

本器は起動動作として1枚～9枚の静止画撮影をプログラム出来ます。

- スイッチをCAM“に切り替えると、LCDはカメラ状態を表示します。
- 30秒以内に“M”ボタンを押すと、プログラムモードに入ります。
- “PIR”が点滅しますので、“OK”を押すとPIR検知のカメラ操作を確認します。
- “CAM”が点滅するまで“△” “▽”ボタンを押します。
- “OK”ボタンを1回押して“CAM”モードを確認します。
- “△”を1回押して、起動動作設定に入ります。現在の起動撮影枚数が点滅します。
- “OK”を押して、“△” “▽”を押して、希望の起動動作設定(撮影枚数)を選択します。
- “OK”を押して選択を保存します。タイムアウト“T-O”が点滅します。“OK”ボタンを押すとタイムアウト設定に入りますので、“M”ボタンを押して退出します。

PIR モードでのビデオ解像度の設定:

本器は2つの異なるビデオ解像度を選択できます。:二つ星:HD 720, 一つ星:VGA 640 x 480ピクセル

- スイッチを“CAM”に入れると、LCDにはカメラ状態が表示されます。
- 30秒以内に“M”ボタンを1回押すと、プログラムモードに入ります。

- “PIR”が点滅しますので、“OK”を押します。
- “VIDEO”が点滅するまで“△”“▽”ボタンを押します。
- “OK”ボタンを1回押して、“VIDEO”モードに入ります。“☆”が点滅します。
- “△”“▽”ボタンを押して希望の解像度を選択します。
- “OK”を押して選択を保存します。映像長さの数字が点滅します。“OK”を押して映像長さを選択し、“M”を押して戻ります。

PIRモードでの録画時間の設定:

本器は人感センサー起動時に録画する時間を5-600秒間で設定できます。この設定はPIRモードでのみ有効です。

- スイッチを“CAM”に入れると、LCDにはカメラ状態が表示されます。
- 30秒以内に“M”ボタンを1回押すと、プログラムモードに入ります。
- “PIR”が点滅しますので、“OK”を押します。
- “VIDEO”が点滅するまで“△”“▽”ボタンを押します。
- “OK”ボタンを1回押して、“VIDEO”モードに入ります。
- “△”ボタンを1回押すと、録画時間の秒が点滅します。
- “△”“▽”ボタンを押して希望の録画時間を選択します。時間は5秒単位で増減します。
- “OK”を押して選択を保存します。“T-O”が点滅しますので、“OK”を押してタイムアウト設定に入るか、“M”を押して退出します。

PIRモードでのタイムアウト設定:

本器は、人感センサーの起動間隔(スリープ)時間を秒又は分で設定できます。

- スイッチを“CAM”に入れると、LCDにはカメラ状態が表示されます。
- 30秒以内に“M”ボタンを1回押すと、プログラムモードに入ります。
- “PIR”が点滅しますので、“OK”を押します。
- “T-O”が点滅するまで、“△”“▽”ボタンを押します。
- “OK”ボタンを押して、分の桁が点滅します。
- “△”“▽”ボタンを押して分の時間を0-10分間で1分単位で増減します。
- “OK”を押して分設定を保存し、“秒”の桁が点滅します。
- “△”“▽”ボタンを押して秒の時間を0-55秒の間で5秒単位で増減します。
- “OK”を押して、設定を保存します。
- “T”が点滅しますので、“OK”を押して時間設定に入るか、“M”ボタンを押して退出します。

PIRモードでの日時設定:

本器は24時間フォーマットで日時設定が可能です。

- スイッチを“CAM”に入れると、LCDにはカメラ状態が表示されます。
- 30秒以内に“M”ボタンを1回押すと、プログラムモードに入ります。
- “PIR”が点滅しますので、“OK”を押します。
- “T”が点滅するまで、“△”“▽”ボタンを押します。
- “OK”を押して“分”設定に入ります。
- “分”の桁が点滅します。
- “△”“▽”を押して分の値を増減します。(00 - 59)
- “OK”を押して設定を保存し、時間設定に入ります。
- “時間”の桁が点滅します。

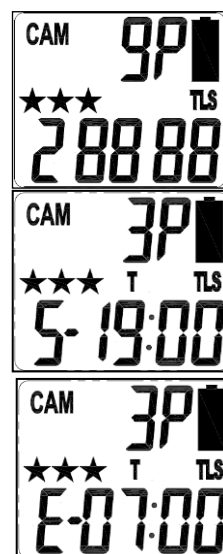
- “△”“▽”を押して時間の値を増減します。(00 - 23)
- “OK”を押して設定を保存し、月の設定に入ります。
- “月”の桁が点滅します。
- “△”“▽”を押して月の値を増減します。(1 - 12)
- “OK”を押して設定を保存し、日の設定に入ります。
- “日”の桁が点滅します。
- “△”“▽”を押して日の値を増減します。(01 - 31)
- “OK”を押して設定を保存し、年の設定に入ります。
- “年”の桁が点滅します。
- “△”“▽”を押して年の値を増減します。(01 - 99)
- 全ての設定が終わった後、“OK”を押します。“dEL”が点滅します。
- “M”ボタンを押して、設定画面からカメラ状態画面に戻ります。

タイムラプスモード設定:

タイムラプスの初期設定値は、17:00~07:00(翌日)となっています。タイムラプスモード(TLS)で使用する
とき、プログラム設定は、次のタイムラプス設定に従います。タイムラプス時間以外は、PIR設定に従い動作
します。

ユーザーは、あらかじめ設定したスケジュール(例: 19:00-07:00)を設定することが出来ます。ユーザー
はタイムラプスモードでは静止画撮影のみ使用可能です。本器はユーザーがプログラム設定を変更するま
で、タイムラプスモードのままです。

- スイッチを“CAM”に入れると、LCDにはカメラ状態が表示されます。
- 30秒以内に“M”ボタンを1回押すと、プログラムモードに入ります。“PIR”“TLS”が点滅します。
- “TLS”が点滅するまで、“△”を押します。
- “OK”を押すと、TLSモード内の“開始時間”設定に入ります。
- 画面に、“T + S-88:88” (S =開始, 88:88 = 時間:分)と表示されます。
- “OK”を押して“開始時間”を“00:00~23:59”間で設定します。
- “分”の桁が点滅します。
- “△”“▽”ボタンを押して分の値を増減します。(00 - 59)
- “OK”を押して選択を保存し、“時間”設定に入ります。
- “時間”の桁が点滅します。
- “△”“▽”ボタンを押して時間の値を増減します。(00 - 23)
- “OK”を押して“開始時間”設定を保存し、“終了時間”設定に入ります。
- 画面に、“T + E-88:88” (E = 終了, 88:88 = 時間:分)と表示されます。
- “△/▽/OK”ボタンを押して開始時間設定と同様に時間を
“00:00~23:59”間で調整します。
- “OK”を押して“終了時間”設定を保存し、“タイムアウト”設定に移動します。
- PIRモードの設定と同様に“タイムアウト”“静止画解像度”“起動モード”“ズ
ーム”の設定を行います。
- “M”ボタンを押して退出します。



例:

#1: ユーザーがタイムラプスモードを選択し、07:00~20:30 間で使用し、タイムアウトを3分、起動モードは
静止画3枚に設定した場合、本器はAM7:00~PM8:00 の間に3分間隔で静止画3枚を撮影します。タイム
ラプス時間外の場合、本器は人感センサーモード(PIRモード)の設定で作動します。

#2: ユーザーがタイムラプスモードを選択し、00:00~00:00 間で使用し、タイムアウトを5分、起動モードは静止画3枚に設定した場合、本器は24時間5分間隔で静止画3枚を撮影します。

タイムラプス推奨設定:

タイムラプス機能を使用して、電池寿命を最大限に生かすために、次の設定を推奨します。:

電池:大容量リチウム電池

解像度:基本(一つ星-3Mp)

タイムアウト:15秒

現場でのカメラ設定:

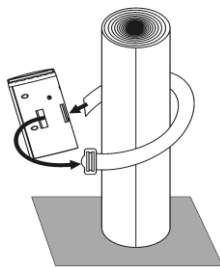
全ての設定が終わったら、本器を使用する準備が出来ました。

使用開始

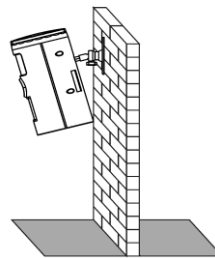
最良の結果を残すために、いくつかのおすすめ使用方法を述べます。

- 本器を高さ1.5-2Mの高さに取り付け、わずかに下向きにします。
- 本器を東西方向ではなく南北方向に向けて設置してください。日の出と日の入りが本器に過露出による誤動作を起こさせる場合があります。
- カメラ正面に雑草などを除去してください。風や高温による誤動作の原因となります。
- カメラを使用する前に、電池の再点検をしてください。
- カメラを設定した後、SDカードを挿入してください。
- 現場を離れる前に、カメラスイッチが“CAM”又は“PSET”モードに入っていることを確認してください。
- 日時設定が正しいか確認してください。

(設置例)

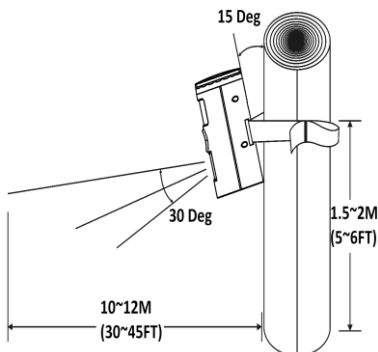


支柱/樹

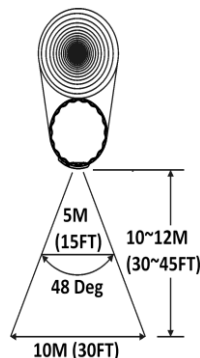


壁面

(バンド設置)



有効範囲



有効角度

人感センサー(PIR)モードでの使用

- 本器を樹や壁面に付属のブラケットか取り付けバンドを使用して設置します。
- 底面の蓋をあけて、スイッチを“CAM”又は“PSET”に入れます。カメラを使用する前に設定変更すると30秒猶予時間があります。
- “CAM”モードを選択すると、PIRモードでカメラが起動します。

静止画を撮影:

“CAM”モードのとき、画面にCAMが表示されない。

- “M” ボタンを1回押します。
- LCD画面に“CAM”が点滅して表示されない場合、“△”を1回押してカメラモードに切り替えます。
- “OK”ボタンを押して、“M”ボタンで退出します。

動画を撮影:

“CAM”モードのとき、画面に“VIDEO”が表示されない

- “M”ボタンを1度押します。
 - 画面に“VIDEO”が点滅表示されない場合、“△”を1回押して動画モード(VIDEO)に切り替えます。
 - “OK”ボタンを押して、“M”ボタンで退出します。
 - 設定後、30秒するとレーザービームが点滅を開始し、カウントダウンモードに入ります。この時1分以内に検知範囲から退出してください。
 - 1分後、本器は設定に基づき、人感センサー警戒を開始します。本器は設定したタイムアウト時間(05-59秒又は1-59分)の間、中断します。
- **注: 動体検知とカメラが静止画を撮影する間の時間は、明るさ状態・設定・電池容量によって変化します。赤外線は暗い所でのみ発光します。**

タイムラプスモードでの使用

- 本器を樹や壁面に付属のブラケットか取り付けバンドを使用して設置します。
- 底面の蓋をあけて、スイッチを“CAM”に入れます。カメラを使用する前に設定変更すると30秒猶予時間があります。
- PIRモードではなく、TLSモードであることを確認してください。
- 設定後、30秒するとレーザービームが点滅を開始し、カウントダウンモードに入ります。この時1分以内に検知範囲から退出してください。その後、タイムラプスモードに入ります。

ファイルの閲覧と削除

本器は録画画像を見るためにいくつかのオプションを用意しています。ユーザーはパソコンやTVを使用して録画した画像/動画を見ることが出来ます。底面にあるLCDはSDカードに保存された画像の数が表示されます。

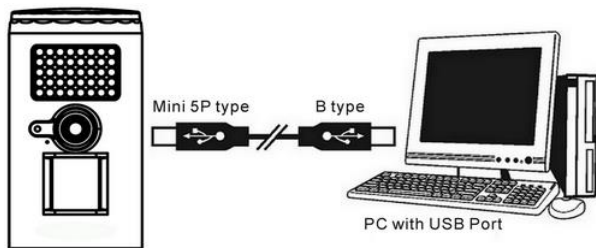
➤ **注意: 下記の操作は本器の電源を切った状態で行ってください。**

パソコンによる閲覧

付属のUSBケーブルで本器とパソコンを接続します。

(対応OS: Windows XP / Vista / Windows 7、MAC 10.6以上)

- 本器の電源をOFFにしてください。
- USBケーブルの大きい端子をパソコンのUSBポートに接続します。



- 小さい方の端子を本器のUSB端子に接続します。
- 本器の電源が自動的に入ります。LCDにUSBと表示されます。
- 同時に、パソコンが本器を認識します。
- この時いくつかのオプションがあります。:
 - **再生:** リムーバブルストレージデバイスをクリックし、フォルダ内のファイルを選択し、ダブルクリックします。
 - **保存:** 保存したいファイルを選択し、パソコン内のフォルダに保存します。
 - **削除:** 削除したいファイルを選択し、削除ボタンを押します。
 - **全ファイルの削除とSDカードのフォーマット:** リムーバブルストレージデバイスの上で右クリックし、フォーマットを選択します。
 - **注: フォーマット前に、リムーバブルストレージデバイスが本器であることを確認してください。**
- カメラからUSBケーブルを抜いたとき、本器の電源は自動的にOFFになります。

TVによる閲覧:

- 付属のAVケーブルで本器の底部のAVポートに接続します。
- 他方のケーブルをTVのビデオ入力端子に接続します。
- 本器とTVの電源を入れます。
- TVをビデオ入力に切り替えます。
- TV上にサムネイル表示が表示されます。
- “△”“▽”ボタンを押して、見たい映像を選択します。
- TV画面の左上に静止画又は動画アイコンが表示されます。
- 全画面で見するには、“OK”ボタンを押します。
- “OK”ボタンを再度押すと、サムネイル表示に戻ります。
- **注: PC上で動画を再生するとき音声も流れず。**

現場でのファイル削除

- スイッチを“CAM”に切り替えます。
- LCD画面にカメラ状態が表示されます。
- 30秒以内に“M”ボタンを押してプログラムモードへ入ります。
- “▽”を押して“dEL”を点滅させます。
- “OK”ボタンを押して、削除メニューに入ります。
- “△”“▽”ボタンを押して希望の機能を選択します。
 - NO-dL (No Delete) - 削除する画像がありません。
 - d-ONE (Delete One) - 最後のファイルが削除されます。
 - d-ALL (Delete ALL) - SDカード内の全ファイルが削除されます。
 - Ft (Format) - 全ファイルを削除し、SDカードがフォーマットされます。
- “OK”を押して選択を確認します。
- “M”ボタンを押して、状態画面に戻ります。

テクニカルパラメーター

システム必要環境:

- WindowsXP/Vista/Windows 7、MAC 10.6以上
- Pentium 4, 2GHz以上
- 1GB RAM (2GB推奨)
- 32 bits カラー, 解像度 800x600以上/ 256MB
- 2GBHDD空き容量
- USB 1.1ポート (USB 2.0推奨)
- Direct X 9.0以上 -
- Windowsサウンドカードとスピーカー

カメラ機能と仕様:

- 高精度マルチレイヤーコーティングレンズ
- フォーカス: 1.5M~無限遠
- 有効画角: 50°
- 赤外線LED有効距離(静止画): 最大20M
- 赤外線LED有効距離(動画): 最大20M
- 人感センサー画角: 48°
- 静止画解像度: 8.0M, 3.0M, 3M.
- 動画解像度: HD 720P, VGA 640 x 480ピクセル(音声付き)
- 5Mセンサーから挿入された画像
- キャプチャー: 1 - 9枚静止画/300秒音声付録画
- タイムラプスモード: 一定間隔で写真撮影
- ハイブリッドモード: PIRキャプチャーとタイムラプス自動変更
- タイムアウト機能: 5秒 - 600秒
- 日時表示
- 画像フォーマット: JPEG/Motion JPEG.
- 自動ホワイトバランス/露出

- 自動IR放射光制御
- 白黒LCDディスプレイ
- 外部メモリサポート:SDカード最大32GB
- レーザービームテスト表示とカウントダウン表示
- インターフェース:USB 2.0
- TV出力ポート付属
- 電源:単2電池×4
- 外部電源:DC6V ACアダプター

保 証 書

この度は、弊社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品品質については万全を期しておりますが、万が一不具合があった場合は、ご購入後1年以内であれば無償で修理又は交換いたします。

その際は、購入日が記載された本保証書とともにご購入先か、下記までご連絡ください。

製品名称	SDカード内蔵屋外用ハイビジョン赤外線カメラ		
型番	BSC-007		
販売者	株式会社ボーダレス		
住 所	〒132-0033 東京都江戸川区東小松川 4-54-16 401		
電話番号	03-5662-0787	お客様名	
ご購入日		電話番号	

《免責事項》

以下の行為による故障は、保証の対象外となります。

- ・分解、改造されたもの
- ・保証書が無い場合
- ・異常に劣悪な使用環境で使った場合。
- ・自然劣化ではなく、落下や衝撃などで故障した場合

保証期間内に不具合が発生した場合、商品の修理費用及び修理品のお客様への送料のみ弊社にて負担いたします。

不具合商品の弊社までの送料及びその他お客様にて発生する一切の費用につきましてはお客様のご負担となります。